

Nodegrid Serial Console Plus シリーズのクイックスタートガイド

セキュリティー注意

Nodegrid Serial Console Plusは接続しているデバイスへより高度なアクセスを提供するためのツールです。セキュリティーポリシーと矛盾がない様に注意して設定を行う必要があります。

本製品の初期設定は以下となっております。

- DHCP, SSHv2, HTTPS – 有効
- すべてのシリアルポートとUSB – 無効
- Ethernet, and Console Ports – 有効
- 初期ユーザ/パスワード:
– **admin – admin**

備考:rootによるshellアクセスは本体のコンソールポートでのみ許可される。

rootおよびadminユーザーのパスワード変更は初期設定段階で行う事を強くお勧めします。

セキュリティーに関する詳細情報はUser Guideを参照ください。

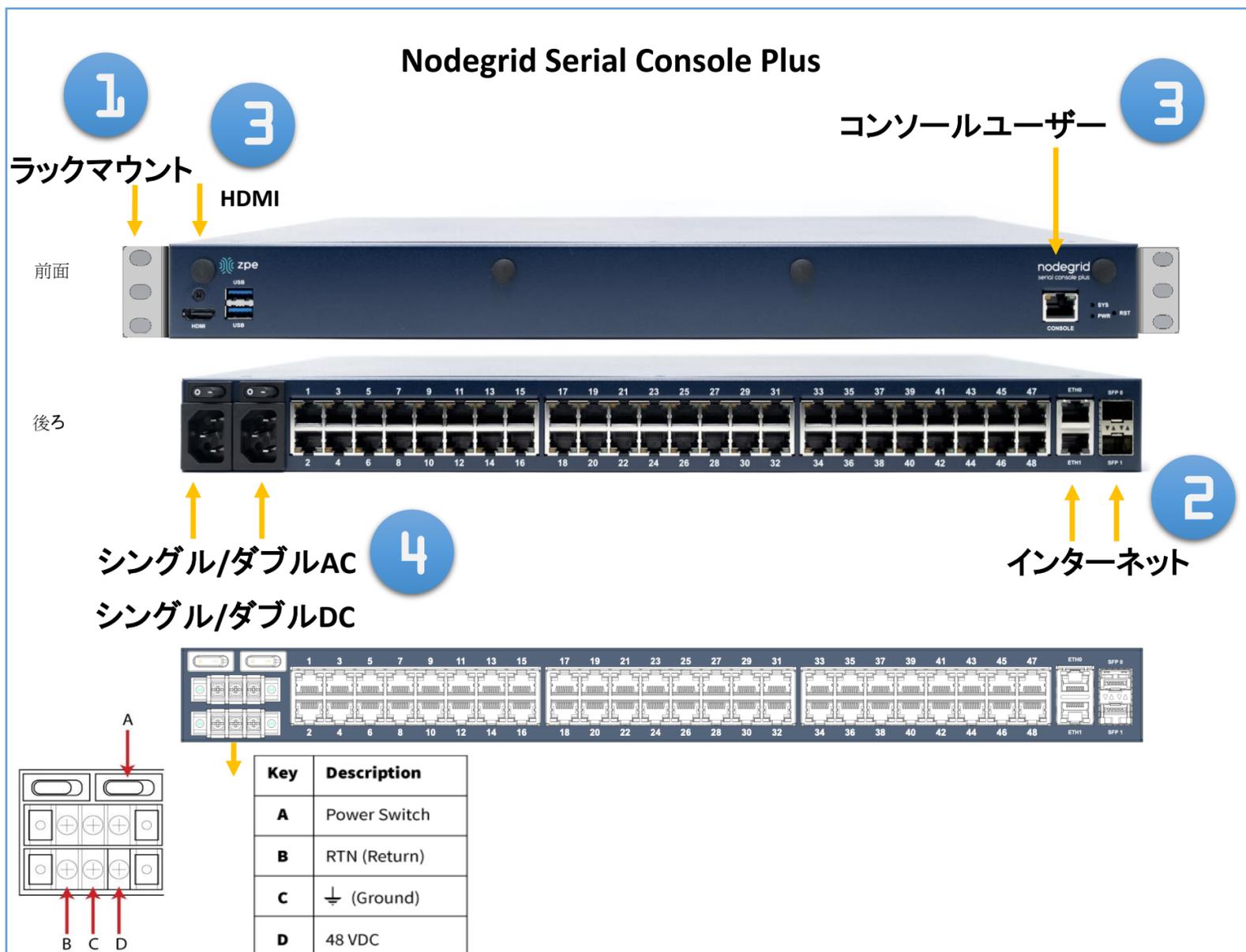
インストールする前に、NSCP安全情報を参照してください。

マニュアルリンク(User Guide):

www.zpesystems.com/docs

以降の内容は本機をご利用にあたって最低限の設定を行うための手順を記載しております。

詳細設定及びサポートが必要な場合はUser Guideを参照またはZPE Technical Supportへご連絡ください。



1 ラックマウント

本機をラックにマウントする。ラックマウントの詳細手順はUser Guideにて確認可能。

2 ネットワーク接続

10/100/1000Base Ethernet ポートにCAT5またはCAT6のケーブルでネットワークに接続する

3 本機のシリアルポート接続

RJ45用アダプターを利用して本機のシリアルポートにターミナルまたはワークステーションデバイスを接続する。本機は以下のターミナル設定となっている。

session settings of: 115,200, 8, N and 1, with no flow control.

Note:以降の手順は全て初回設定で行う様にお願いします。

4 電源ケーブルを繋いで起動

電源ケーブルを接続してパワースイッチをONにしてください。(複数電源の場合は全ての電源を接続しないとアラートがなります。)

5 Admin Password変更

初回ログイン時はadmin/adminでログインし、すぐにパスワード変更が必要

6 ネットワーク接続設定

NOTE: DHCPの場合は step 6 に進んでください。(初期設定ではDHCP接続が設定されています。)

DHCP以外の場合、adminでログインし、以下のコマンド例に合わせてネットワーク接続情報を設定してください。

```
[admin@nodegrid /]# cd
settings/network_connections/ETH0/
[admin@nodegrid ETH0]# set ipv4_mode=static
[admin@nodegrid ETH0]# set
ipv4_address=10.0.0.10 [admin@nodegrid ETH0]#
set ipv4_bitmask=24
[admin@nodegrid ETH0]# set
ipv4_gateway=10.0.0.1
[admin@nodegrid ETH0]# show
name: ETH0
type: ethernet
ethernet_interface = eth0
connect_automatically = yes
set_as_primary_connection = yes
enable_lldp = no
ipv4_mode = static
ipv4_address = 10.0.0.10
ipv4_bitmask = 24
ipv4_gateway = 10.0.0.1
ipv4_dns_server =
ipv4_dns_search =
ipv6_mode = address_auto_configuration
ipv6_dns_server =
ipv6_dns_search =
ipv6_default_route_metric = 90
ipv6_ignore_obtained_default_gateway = no
ipv6_ignore_obtained_dns_server = no
[admin@nodegrid eth0]# commit
[admin@nodegrid eth0]# exit
```

7 接続デバイスの設定

Note: DHCP設定の場合でIPアドレスを取得できなかった場合192.168.160.10がデフォルトIPとなります。

Note: カレントIPアドレスの確認が必要な場合は本機コンソールポートに接続してEnterキーをIPアドレスが表示されるまで繰り返し押下します。

本機へ初めてブラウザ接続する場合

- ブラウザを開き (HTTP/S) アドレスバーにカレントIPアドレスを入力する。またはSSHでカレントIPにアクセス。
- adminユーザでログインする。

システムセキュリティ設定

Step 1 - Security

Security servicesタブ:

cryptographic protocolsやcipher suite levelsを設定し、“Save”ボタンで保存する。

Step 2 - Network

Network settings タブ:

desired NetworkやInterfaces parametersを設定し、それぞれの変更に対して“Save”ボタンで保存する。

Step 3 - シリアルポート

Managed Devices タブ:

設定対象ポートを選択して“Edit.”ボタンよりポートの設定を行う。“Save”ボタンにて保存する。

万歳!

基礎設定はこれで完了となります。

8 追加設定

NOTE: 管理者権限ユーザーを利用者ごとに作成し、それを今後の設定などで利用する事をお勧めします。

以下に他のお勧め追加設定の概要となります。

新しいユーザーを追加
[セキュリティ] タブ、[ローカル アカウント]、[追加]、[オプションの設定]、[保存] の順にクリックします。

アラートとロギング

電子メール、SMS、および/または SNMP でアラートを設定して送信します。

電源

ネットワークに接続された PDU 電源タップとサーバー、ネットワーク、およびストレージ デバイスを制御します。

追加の構成オプション、ハウツー、ヒントについては、NSCP ユーザー ガイドを参照してください。

9 アップデート

新しいファームウェア情報やシステム情報について自動通知を受けるためには、下記にサインしてください。

www.zpesystems.com/loop/